

## 2022年度日本数学会出版賞受賞者のことば

### 「紀伊國屋数学叢書」(株式会社紀伊國屋書店 刊行)

この度は、「紀伊國屋数学叢書」に日本数学会出版賞をお贈りくださり、ありがとうございました。刊行開始から半世紀近くが経ったシリーズですが、各巻の質の高さ、オリジナリティとともに、オンデマンド版や電子版で提供し続けていることを高くご評価くださったこと、たいへん嬉しく存じます。

1974年に刊行を始めた「紀伊國屋数学叢書」は、伊藤清三先生、戸田宏先生、永田雅宜先生、飛田武幸先生、吉沢尚明先生という、5名の編集委員の先生方によって企画された叢書です。1994年に全33巻計35冊の刊行を終えるまで、21年の歳月を費やしました。

コンセプトは、「読者対象を大学院生に、世界トップレベルの数学を伝える日本語のシリーズを作る」「純粋数学を対象に、〈代数〉〈幾何〉〈解析〉の分野を網羅する」という2点で、テーマや執筆者は編集委員の先生方が選定されました。

時を経るにつれ、品切れとなって増刷が困難な巻が増えてきましたが、細々とながらも需要はありましたので、オンデマンド版の出版に切り替えて刊行を継続しております。33巻のうちの2巻だけはまだオンデマンド化できていないのですが、この機会に全巻揃えて提供できるよう、準備を進めております。

また、電子書籍版の販売も始めました。より多くの方に本叢書をご利用いただくため、個人向けには価格を紙版の半額に下げ提供し、図書館向けには、弊社のKinoDenという電子図書館サービスで販売しております。これからも読者が本叢書にアクセスできるよう、さまざまなかたちで提供し続ける所存ですので、ご助力のほど、よろしく願いいたします。

和泉 仁士  
株式会社紀伊國屋書店出版部